

世界はひとつ

理事長就任の挨拶

理事長 森脇 久隆

本年4月1日、公益財団法人岐阜県国際交流センターの理事長に就任いたしました。

当センター発足時から築き、育んできた国際交流・協力及びその支援活動の実績を引き継ぎ、さらに発展させてまいる所存でございますので、よろしくお願ひいたします。

さて、岐阜県内における在住外国人の数は、平成26年3月末では、42,942人となり、県人口の(2.1)%を占めています。県内外外国人登録者数は平成20年11月の57,656人をピークに減少しているものの、在住外国人の多くは、地域社会の構成員として共に生きていく定住化の傾向がみられ、県内で生まれ育つ外国人青少年も増加しており、地域の国際化をめぐる状況は設立当初とは大きく変化しております。

当センターでは、こうした地域の多文化性やグローバルな視点を踏まえ、「国際交流」、「国際協力」、「多文化共生」を事業の3本柱としつつ、地域で中心的な役割を果たす市町村国際交流協会等との連携、協働体制を整えながら、在住外国人が外国籍県民として、ともに安心して快適に暮らすことができる多文化共生社会の実現を目指し、「多文化共生」事業を重点的に展開しております。

平成26年度においては、従来の国際交流・協力事業を充実させるとともに、多文化共生社会の形成に向けた先導的事業への支援、在住外国人自身の課題解決方策の支援、日本語指導者の育成など、多文化共生社会を推進するため各種事業に取り組んでまいります。

微力ながらセンター職員と一丸となって取り組んでまいりますので、今後の御支援、御協力をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

GIC職員 退任・新任の挨拶 P2

- 国際交流員サリーからお別れの挨拶
- 国際交流員・在住外国人支援相談員新任の挨拶

岐阜県医療通訳ボランティア 斡旋事業の紹介 P3

FC岐阜からのお知らせ

GICの事業報告 P3~5

- ABC国際料理教室・料理レシピ紹介
- フランスセミナー
『イル・ド・フランスへの招待』
- 岐阜県・中国江西省友好提携25周年記念事業
『小学校での絵画交流』

外国人に伝えたいこと・ 知ってほしいこと P6

(公財)岐阜県国際交流センター(略称GIC)
国際交流情報誌

2014年

No. 130

日本語版



●年4回発行から年3回に変更となりました。



岐阜県で活躍する団体紹介 P7

- 可児ミッショナリーズ
- JICAからのお知らせ

GIC・岐阜県のイベント情報 P8



GIC職員 退任・新任の挨拶

英語の初級クラス、2014年
皆さん、さよなら! 素敵な思い出をありがとう!



● 国際交流員 サリーお別れの挨拶



いよいよお別れの時期になりました。国際交流員としての3年間の中、いろいろな形で草の根的な交流ができました。思い出に残るのはたくさんありますが、特に、語学講座や文化サロンに参加していただいた方々を忘れません。個性に富んでいる、好奇心いっぱいの方々と一緒に過ごした時間を大切にします。これからも世界についていろいろ学びましょう。GICのスタッフも、陰に隠れている存在なのですが、とても仕事がやりやすい環境を作ってくれて、お陰様で岐阜県での国際交流が推進できたと思います。又、仕事を通じて、母国のオーストラリアと日本の関係だけではなく、ブラジル等さまざまな国と日本の関係の情勢を知る機会に恵まれました。その知識を踏まえてより平和な世界を作り上げたいと思います。最後に、引き続き新しい国際交流員は8月から着任します。これからも講座やサロンを実施しますので、ぜひ参加してください。岐阜県で、いろいろな国籍からできている、カラフルな社会を作りましょう!

● 国際交流員 新任の挨拶



はじめまして。私は中国の江西省南昌市からきました龔曉雲(キヨウ ギョウ ウン)と申します。実は、今度の日本は初めてではないのです。10年ほど前、学生として5年間ぐらい岡山に留学したことがあります。留学している間いろいろな方々と出会い、素敵な思い出をいっぱい作りました。日本はまさに私の第二故郷といっても過言ではありません。今回は国際交流員としても一度日本に戻ることができて、とても嬉しく思っています。ぜひ、中国語講座やサロンなどで岐阜の皆さんと一緒に中国や日本のことについて語り合いたいと考えています。岐阜で最高の出会いができるることを楽しみにしています。よろしくお願いします。

また、岐阜にいる中国人の方も、生活面や学習面でなにか困ったことがあつたら、応援しますので、どうぞ連絡ください。

● 在住外国人支援相談員 新任の挨拶



皆さんははじめまして。4月より岐阜県国際交流センターで在住外国人支援相談員として勤務しております我妻ドウグラス武と申します。日系三世のブラジル人で、ブラジルのパラナ州出身です。

サッカー王国の生まれということもあり、私の趣味はサッカー観戦です。そして今年はブラジルでワールドカップが開催されます。個人的にはとても楽しみで、待ち遠しいです。

そんな私がブラジルに住んでいる頃に、サッカーに誘われた時の話です。友達の家の前に着きどこでやるんだろう、と思っていたら、おもむろに道路に石を2つずつ向かい合わせに置きはじめて、そして「そっちが君の陣地ね」と言われました。次の瞬間相手がドリブルを始めました。私は戸惑いましたが相手にゴールを奪われたくなかったので無我夢中になりプレイしました。彼らは場所を選ばず、ボール1つとゴールになるものさえあればサッカーをしていました。本当にみんなサッカーが好きなんだな、と身をもって感じました。そんなサッカーが大好きで陽気であたたかい国民性を持ったブラジル人のサポートを一生懸命していきたいと思います。よろしくお願いします。

岐阜県医療通訳ボランティア斡旋事業

岐阜県では、日本語が不自由な外国人の皆様が安心して医療機関を受診することができるよう、医療機関の依頼に応じて、一定レベル以上の知識及び技術を持った医療通訳ボランティアを斡旋するシステムを運営しております。

平成24、25年度に「医療通訳ボランティア派遣システム実証実験」の名称で派遣をしておりましたが、平成26年度より実証実験を終了し、標題のとおり事業名を改め、本格稼働となりました。

本事業の対象言語はポルトガル語、中国語、タガログ語の3言語です。医療通訳ボランティア派遣先医療機関は、下記のとおりです。

- 国立大学法人岐阜大学医学部附属病院(岐阜市)
- 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター(岐阜市)
- 岐阜市民病院(岐阜市)
- 医療法人水谷医院(岐阜市)
- 社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院(笠松町)
- 社会医療法人蘇西厚生会まつなみ健康増進クリニック(笠松町)
- 公立学校共済組合東海中央病院(各務原市)
- 岐阜県厚生農業協同組合連合会中濃厚生病院(関市)
- 社会医療法人厚生会木沢記念病院(美濃加茂市)
- まつばら眼科(池田町)

本事業の流れ

- ① 医療機関から、GICに依頼書が提出されます。
- ② GICが医療通訳ボランティアに連絡を取り、派遣が可能かどうか調整します。
- ③ GICから医療機関と患者様へ、医療通訳ボランティアが派遣できるかどうか、調整の結果をお知らせします。
- ④ 指定された日時に、医療通訳ボランティアが依頼元医療機関へ伺い、通訳します。
- ⑤ 通訳業務が終了しましたら、依頼元医療機関若しくは患者様より、医療通訳ボランティアへ謝金をお支払いいただきます。
- ⑥ 依頼元医療機関より、GICに報告書が提出されます。

以上が一連の流れです。
謝金を医療機関と患者様のどちらが負担するのかは、各医療機関によって異なります。利用をご希望の場合は、各医療機関ご担当者様へお尋ねください。

賛助会員へのご協力をお願いします

GICは、多文化共生・国際交流・国際協力の推進のため、各種事業を行っています。GICの趣旨に賛同し、会費という形でGICの活動を支えてくださる「賛助会員」を募集しています。

- 会費 個人会員…3,000円／口
団体会員…5,000円／口
- ※年度途中での入会の場合、初年度のみ、会費は月割りとなります。

- 特典 国際交流・国際協力事業の参加案内
GIC主催の有料イベント（語学講座、料理教室等）の優先参加や参加費割引
GIC発行国際交流情報誌「世界はひとつ」の送付
賛助会員協賛企業、店舗との各種割引 など

- 入会方法 GICへご連絡ください。

WELCOME FC GIFU! FC GIFU International DAY!



FC岐阜の試合会場で「国境を越えた友達を作ろう!!」
メッセージを書いて写真撮影にご協力いただいた
外国籍の方は、

当日の試合に 無料で招待!

(バックスタンド自由席)



© Kaz Photography/FC GIFU

試合	FC岐阜 対 愛媛FC
試合日	2014年8月10日(日) 19:00キックオフ
試合会場	岐阜メモリアルセンター長良川競技場 (岐阜市長良福光大野2675-28)
受付時間	17:00～19:00
受付場所	岐阜メモリアルセンター サンサンデッキ上特設ブース
持ち物	外国籍であることを証明するもの
問合せ先	株式会社岐阜フットボールクラブ Tel058-231-6811

GICの事業報告～国際交流・多文化共生活動を支援します～



国際交流文化サロン「ABC国際料理教室」

GICでは3年目の国際交流文化サロン「ABC国際料理教室」が開催されました。今回は国際交流員に岐阜県在住外国人支援相談員が加わり、講師4名の指導のもと、参加者の皆様にオーストラリア、ブラジル、中国とフィリピンの料理に挑戦していただきました。講師と参加者の方々が一丸となり、短時間に多様性あふれる料理を作ることができ、美味しい味が味わえました。料理を通じて、各国についてお話ができ、有意義な国際交流の場となりました。参加者やスタッフの皆様、この度はご協がありうございました。

- 日 時：平成26年2月26日(水) 10:00～14:00
- 会 場：ドリームシアター岐阜、クッキングルーム
- 参加者数：18名
- 講師・料理：サリー・ウォルズ(オーストラリア出身)・レモンスライス
森下アンダーソン実砂雄(ブラジル出身)・パンケッカ
ジン・ハイ(中国出身)・中華風チジミ
長屋ジネット(フィリピン出身)・揚げバナナ、バナナ春巻き



参加者の声

外国の手作り料理が食卓に出てくるのを期待して、家内と料理教室に参加しました。GICのスタッフの方々の温かい指導のもと、老若男女が和気あいあいと楽しく料理をつくることができました。習った料理がいつか食卓に現れるのではないか?と楽しみです。

谷本繁彦様



ABC国際料理教室の様子

バナナ春巻き(レシピ)

今回は特別に長屋ジネットさんのバナナ春巻きをご紹介します。皆様、ぜひ作ってみてください。
その他のレシピはGICホームページをご覧いただけます。
<http://www.gic.or.jp/cirblog/2014/03/abc.html>

材料

調理用バナナ、サラダ油、砂糖、春巻きの皮

作り方

- ① バナナの皮をむく。
- ② 縦半分に切る。
- ③ 春巻きの皮の真ん中にバナナを置いて、砂糖やシナモンをまぶして巻く。
- ④ フライパンにバナナを揚げるための十分な油を入れる。
- ⑤ 油が十分に温まったら、バナナを入れる。
- ⑥ バナナがキツネ色になるまで揚げる。
- ⑦ 出来上がり!



バナナ春巻き

岐阜県・中国江西省友好提携25周年記念事業

～小学校での絵画交流～

岐阜県と中国江西省の小学校間における絵画交流事業について、岐阜県の各校において表彰式を行いました。中国側が実施した日本の子供達の絵に対する人気投票結果に基づき、海津市立東江小学校、安八町名森小学校の生徒、各校上位3名を表彰するものです。

当日は、当センター専務理事兼事務局長古田常道より、中国側提供の賞状及び記念品等を贈呈しました。

東江小学校1位の福島未輝斗さんは、制作テーマ「ふるさとの宝もの」に対し、海津市の歴史や文化を紹介する「海津市歴史民俗資料館」を瓦1枚1枚丁寧に描いていました。名森小学校1位の大橋真依さんは、制作テーマ「ふるさと安八」に対し、「梅と花とアンビー」と題して古切手を活用して町のキャラクターと町の名所に咲く梅を描いたカラフルな作品でした。



各校での表彰式の様子

なお、平成25年11月には岐阜県の子供達の絵が中国側の学校にて展示され、中国江西省の子供達の絵は平成26年1月～2月にかけて岐阜県側の各校において展示されました。

両国の子供達の絵は、今回の制作テーマに共通に盛り込まれた“ふるさと”というキーワードにふさわしく、各地の印象的な情景が盛り込まれており、絵画を通じてお互いの文化を垣間見ることが出来る有意義な交流となりました。



中国側絵画の展示

国際交流文化サロン フランスセミナー ～パリを囲む「イル・ド・フランス州」の魅力を満喫～

県のエルワン・ケナッシュ国際交流員が、3月21日（金）にふれあい福寿会館で、国際交流文化サロン「フランスセミナー『イル・ド・フランスへの招待』」を開催しました。イル・ド・フランスとは、パリ及び7つの県から構成される州で、本セミナーでは、自身の出身地であるヴァル・ド・ワーズ県を中心に、童話の主人公に会うことができるイブリース県のブルトイユ城やヴァル・ド・マルヌ県のバラ公園など、各県の観光地や名産のチーズなどの名物を紹介しました。参加者は、ヴェルサイユ宮殿やフォンテーヌブロー宮殿だけではない、同州の魅力を満喫し、パリからの交通手段の質問やぜひバラ公園に行ってみたいという感想がありました。同州の有名なチーズの一つである白カビチーズ「クロミ工」の試食があり、くせのないまろやかな味を楽しみました。



また、県の担当者から、フランスと岐阜県の交流は、約100年前、フランスの優れた航空技術を教えるために日本に招かれたフランス航空教育団の指導に遡ることや2007年から進めている県と在日フランス大使館との間の「フランス・岐阜／地域交流プログラム」の紹介がありました。

現在、県では、同プログラムの2ndステージとして、さらなる交流・協力関係の促進に向けた取組みを進めているところで、4月3日には、アルザス・ワイン街道と飛騨地酒ソーリズム協議会の友好宣言が調印され、日本酒とワインという地酒をきっかけとして、両地域で交流を進めることになりました。そして、エルワン国際交流員も、県国際戦略推進課において、フランスからの訪問者の対応や関係資料の翻訳、GICのフランス語講座で講師をしており、県におけるフランスの理解促進や県民の皆様との交流をこれからも進めています。

外国人に伝えたいこと、知つてほしいこと

県営住宅をご存じですか？

県営住宅とは？

住宅に困っている低所得者に安い家賃で住宅を供給することを目的として、公営住宅法の定めに基づき、管理運営されている賃貸住宅です。

入居資格

以下の条件に全てあてはまることが必要です。

- ① 都道府県税を滞納していないこと(非課税は可)
- ② 家族で住むこと(単身者は原則として入居できません。)
- ③ 住宅に困窮していること(持ち家がないこと)
- ④ 収入基準額を超えていないこと(月額15万8千円)
- ⑤ 暴力団の構成員でないこと

申し込み方法、必要書類、等のお問い合わせは下記の番号までお願いします。
岐阜県住宅供給公社 0584-81-8503 毎週木曜日10:00～17:00 ポルトガル語対応有り。

多言語生活情報アプリのご案内!



一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR/クレア)では、外国人住民が日本で生活するための情報アプリ「多言語生活情報 Japan Life Guide」を無料で提供しています。日々の生活や災害時に役立つガイドとしてご利用ください。

全部で17のカテゴリー

在留資格、結婚・離婚、その他の届出、
労働と研修、医療、年金、出産・育児、その他の福祉、
教育、日本語教室、税金、住まい・引越、交通、その他の日常生活、
緊急・災害時、相談、新しい在留管理制度・外国人住民基本台帳制度

対応言語は13言語

英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、
ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、
インドネシア語、タイ語、ドイツ語、フランス語、
ロシア語、日本語(ふりがな付き)

ダウンロードはApp Store、Google Playで、「多言語生活情報」「Japan Life Guide」で検索!!!
※以下のサイトからも無料でダウンロードできます。

<http://www.clair.or.jp/tagengo/index.html>

日本国内で震度5以上の地震が発生した時には緊急地震速報も配信されます。

お問合せ

一般財団法人 自治体国際化協会(クレア)多文化共生部 多文化共生課

TEL:03-5213-1725 E-mail:tabunka@clair.or.jp

URL:<http://www.clair.or.jp>



専門家と連携した無料相談

GICでは専門家と連携した無料相談会を定期的に実施しています。個人情報、秘密は厳守します。お気軽にご利用ください。
予約がない場合は開催いたしませんので、まずはGICまでお電話ください。

また、通訳(英語、ポルトガル語、中国語、タガログ語は対応可)が必要の場合も、事前にお知らせください。

区分	開催日時	相談内容
行政書士相談	毎月第1水曜日 13時～15時 毎月第3日曜日 13時～15時	在留資格、家族の呼び寄せ、帰化、 国際結婚、営業許可、等
こころの相談 ※ポルトガル語のみの対応	毎月第4日曜日 10時～17時	人間関係の悩み、気分が落ち込む、 不眠が続いている、等

※なお、現在GICでは「弁護士による相談会」は実施していません。法的な解決をお望みの困りごとやトラブルの相談については、法テラスをご紹介しています。

日本聖公会中部教区 可児ミッション

設立年：2009年
 表彰：野村潔
 〒509-0207 可児市今渡1012-1
 TEL/FAX：0574-58-0241 (日本語・英語・タガログ語対応)
 E-mail：akm.chubu@nskk.org
<http://kanimission.wordpress.com/> (多言語対応)

●可児ミッションとは？

多文化共生社会をめざして、主に可児・美濃加茂地域在住の日系フィリピン人の生活支援活動などを行うため、日本聖公会中部教区が設立した団体です。

GIC助成事業

●岐阜市にて放課後学習支援教室を開催中！

設立当初から可児市で行っていた支援教室を、今年度は岐阜市で実施しています。学校の宿題や、教科書ワーク、国語教科書の音読などの教科学習+日本語学習を行います。本教室にはフィリピン人講師もおりますので、子どもの母語による学習サポートも常時行っています。

※詳しい詳細はP8をご覧ください。

● その他の活動

「子育てに必要な日本語クラス」を夏頃から開講予定です。地域で子育てをする外国人住民が、学校や病院など子育て上必要な日本語に馴れることを目指します。(文化庁委託事業)



放課後学習支援教室の様子

●活動内容

フィリピンにルーツを持つ子ども達を主な対象に、「放課後学習支援事業」(対象:小中学生)と、「幼稚教室事業／就学支援事業」(対象:就学前や不就学の児童)を行い、言葉の壁による学習の遅れが生じないようにサポートを続けています。また、フィリピン人住民の生活相談、通訳や翻訳、食料等の支援物資配布なども行っています。

●可児ミッションからのメッセージ

子どもたちは当教室で、学校で習う授業の理解をより深くするために、日本語や算数などを学びます。毎週月、木曜日の夕方(どちらか一日でも可)に子どもたちの学習支援をお手伝いして下さるボランティアを募集しています。ご興味のある方は是非一度メール(akm.chubu@nskk.org)または電話(070-5331-0241、担当=赤坂)にてご連絡ください。



みなさん、こんにちは!JICA岐阜デスクの各務です。暖かくなり、薄着で過ごせる季節がやってきましたね!小さいころは寒い季節が好きだったのですが、青年海外協力隊としてガーナへ派遣されて以来、日本の蒸し暑い夏でさえ恋しく感じるようになりました。今回は春のJICAボランティア募集説明会の様子をお伝えします!

JICAボランティア春募集説明会



4月1日(火)～5月12日(月)まで行われた、今年度のJICAボランティア春募集ではたくさんの方にご応募を頂き、ありがとうございました。募集期間中岐阜県では、4月13日(日)高山市のまちスポ飛騨高山、4月23日(水)岐阜市のふれあい福寿会館にて募集説明会を行いました。JICAボランティアとは、ご自身がお持ちのスキルや経験を活かし、開発途上国で2年間のボランティア活動を行って頂くプログラムです。20～69歳までの方にご参加頂くことが可能で、現在までの参加者は全国で45,000名に及びます。また青年海外協力隊に関しては、来年で50周年を迎える歴史の長い事業です。説明会

ではボランティア事業概要や応募方法説明の他、経験者によるパネルトークや分科会が行われました。多くの方にお越し頂け、また経験者からの面白エピソードに会場が湧き説明会は大盛況でした。毎年春と秋のJICAボランティア募集期間に合わせて説明会は開催されます。お気軽にお越し頂けますので、次回も是非遊びに来てください!本当にありがとうございました!!



～JICAボランティアや国際理解教育など、お気軽にお問合せ下さい～

JICA岐阜デスク 岐阜県国際協力推進員 各務茉莉(かがみまり)

TEL:058-263-8069 E-mail:jicadpd-desk-gifukken@jica.go.jp

Message board

このコーナーでは、県内の国際活動団体のイベント・講座などの情報をお知らせします。掲載をご希望の方はGICまでご連絡下さい。

GICからのお知らせ

ハローギフ・ハローワールド 2014

世界各国の歌や踊りなどのパフォーマンスや、自慢料理やスイーツの試食販売、民族衣装の着付け体験などイベント盛りだくさん!世界各国の文化に触れて国際交流を楽しみましょう。

とき 7月20日(日) 10:00~16:00
ところ シネマスホール、岐阜高島屋前わくわくステージ(岐阜市柳ヶ瀬)
参加費 無料
問合せ先 岐阜県国際交流団体協議会 058-214-7703

国際活動団体イベント

放課後学習支援教室を開催中! GIC助成事業

外国人にルーツを持つ児童(小学1年生以上)を対象に、学校の宿題や、国語教科書の音読などの教科学習と日本語学習を行います。
とき 毎週月・木曜日 16:00~18:00
ところ 岐阜聖バウロ教会(岐阜市金町4-2-7)
参加費 無料
送迎 有
問合せ先 可児ミッション 0574-58-0241(日本語・英語・タガログ語対応)

中国江西省の子どもたちの作品展

今年は中国江西省豊城市実験小学校の子どもたちの書道と絵画を50点紹介します。すばらしい作品が届きましたので、ぜひご覧ください。
とき 7月7日(月)~13日(日) 8:30~21:00 ※13日のみ13:00まで
ところ ふれあい福祉会館(岐阜市)
参加費 無料
問合せ先 岐阜日中協会 058-272-3172 fujiyoshi2006@yahoo.co.jp

AFS留学を語る会(高校留学フェア)

AFS60期夏組として、世界6カ国へ派遣された岐阜出身の高校生たちが帰国報告をします。また、岐阜受入留学生3名も留学生活を紹介します。次は、あなたが飛立って下さい。
とき 7月21日(月・祝) 10:00~12:00
ところ ソフトピアジャパン 10F 会議室(大垣市)
対象者 高校留学に関心のある中学生・高校生(2年生まで)とその保護者
参加費 無料
問合せ先 (公財)AFS日本協会 岐阜支部 坪井 080-4372-9423 info-gifu@afs.or.jp

第32回ネオ・ダール展 GIC助成事業

日本・フランス・韓国の3カ国合同展を開催します。絵画・写真など約100点の作品から、その国の多様性・お国柄の違いを発見しましょう。
とき 7月31日(木)~8月3日(日) 10:00~17:00
ところ 大垣市ストリートアートセンター・文化会館4F-A
参加費 無料
問合せ先 ネオ・ダール会 0584-81-4075

岐阜県のイベント情報



岐阜城パノラマ夜景

岐阜城は期間限定で夜間も営業し、展望台からは360°の夜景を楽しむことができます。宝石箱をひっくり返したような輝きは、夜景スポットとして人気を集めています。
とき 7月19日(土)~8月31日(日)毎日 22:00まで
9月 6日(土)~10月13日(月・祝)の土・日・祝日 21:30まで
入館料 大人(16歳以上) 200円
小人(4歳以上16歳未満) 100円
ところ 岐阜市金華山天守閣18 金華山頂
問合せ先 岐阜城 058-263-4853



第26回各務原市おがせ池夏まつり花火大会(約1,500発)

とき 7月19日(土) 19:45~20:30
ところ 各務原市・おがせ池一帯
問合せ先 各務原市ブランド創造課 058-383-9925



第58回岐阜新聞大垣花火大会(約3,000発)

とき 7月26日(土) 19:30~20:40
ところ 大垣市 播斐川河畔
問合せ先 岐阜新聞・岐阜放送西濃支社0584-81-3330



長良川花火大会(約3万発・小雨決行)

①第58回全国選抜長良川中日花火大会
とき 7月26日(土) 夜の部 19:20~20:45
荒天・増水の場合 8月23日(土)
②第69回全国花火大会
とき 8月 2日(土) 夜の部 19:30~20:45
荒天・増水の場合 8月9日(土)
ところ 長良川河畔(岐阜市・長良橋~金華橋間)
アクセス JR岐阜駅と名鉄岐阜駅からバスが運行
問合せ先 ① 中日新聞社・普及事業課 052-221-0671
② 岐阜新聞社事業部 058-264-1159



発行

公益財団法人岐阜県国際交流センター(略称GIC)

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2階
電話 058-214-7700 FAX 058-263-8067 トリフォン 058-263-8066
E-mail gic@gic.or.jp URL http://www.gic.or.jp
開館案内 開館 日~金曜日 9:30~18:30 休館 土曜日、祝日、年末年始

洞窟夏祭り

戦時中に軍需工場用に掘られた洞窟を使って行われる七夕まつり。ひんやりとした洞窟での祭は蒸し暑い夏の夜に最高!
とき 7月26日~27日(土日) 17:00~21:30
ところ 羽崎のお千代保稻荷下の洞窟(可児市)
問合せ先 可児市観光協会 0574-62-1111



水都まつり

西濃地域最大の夏祭り。七夕まつり・おどり大会・万灯流し等様々なイベントを開催します。
とき 7月31日(木)~8月3日(日)
ところ 大垣駅通り 本町通り等(大垣市)
問合せ先 大垣市観光協会 0584-77-1535



下呂温泉祭り

みこしパレードや下呂おどりなどが催され、3日目には花火ミュージカルが繰り広げられる、下呂温泉夏最大のイベント。
とき 8月1日(金)~8月4日(月)
ところ 下呂市下呂温泉街
問合せ先 下呂温泉温泉まつり実行委員会事務局 下呂市観光課 0576-24-2222(代表)



可児夏まつり2014

可児市の夏の一大イベント!噴き上げ花火や盆踊りなど多彩なイベントで夏を満喫しましょう。
とき 8月9日~10日(土日)
ところ 可児市役所東駐車場
問合せ先 可児商工会議所 0574-61-0011



手力の火祭・夏

滝のように降り注ぐ火の粉の中、火薬を仕込んだ神輿を担ぐ上半身裸の男達。音と火の勇壮な祭りです。
とき 8月10日(日) 18:45~21:00
場所 長良川公園(岐阜市)
問合せ先 岐阜市観光コンベンション課 058-265-3984



いちき皮膚科

●診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
AM	9:00~12:00	○	○	○	○	○	/
PM	3:30~6:30	○	○	/	○	○	/

〒502-0913
岐阜市東島 3-9-13
☎ 058-231-1237

広告主を募集しています!

GICのホームページ(日本語、英語、ポルトガル語、中国語、タガログ語)、国際交流情報誌「世界はひとつ」(日本語、英語、ポルトガル語、中国語)に掲載する広告を募集しています。詳しくはGICまでお問い合わせください。

